

# まちだの未来の設計図 町田市5ヵ年計画17-21

## 2019年度はこんなことに取り組みました

皆さんは「町田市5ヵ年計画17-21」をご存じですか。これは、町田市の基本計画である「まちだ未来づくりプラン(2012年度～2021年度)」の後期5年間の計画で、市が力を入れて取り組む事業を示したものです。市民の皆さんや市外に住む方に「まちだって住みやすい」「このま

ちが好き」と思ってもらえるよう、町田市を元気にするためのいわば「まちだの未来の設計図」です。「重点事業プラン」「行政経営改革プラン」「財政見通し」の3つで成り立っています。この計画に基づいて、2019年度に取り組んだ事業の主な成果を紹介します。

問 経営改革室 ☎724・2503

「町田市5ヵ年計画」2019年度の取り組み結果は、町田市ホームページまたは市政情報課(市庁舎1階)、各市立図書館でご覧いただけます。

市HP [5ヵ年計画17-21] 検索

### こんなふうに進んでいます

## 重点事業プラン

### まちのぜんぶが“パーク”となる 南町田グランベリーパーク まちびらき

「新しい暮らしの拠点」をつくり出していくプロジェクトとして、官民連携により都市基盤、都市公園、商業施設、駅などを一体的に再整備し、2019年11月に「すべてが公園のようなまち」南町田グランベリーパークのまちびらきを行いました。



### ●地域の交通拠点としての利便性が向上 南町田グランベリーパーク駅

北口駅前広場(=左写真)や、駅の南北を結ぶ自由通路とともに、駅も大幅リニューアル!緑・水があふれる魅力的で便利なまちの玄関口が生まれました。また、全日、急行列車の停車駅となり、利便性が向上しました。

### ●まちの中心となる幅広い世代のつながりの場 パークライフ・サイト

六本木から移転した「スヌーピーミュージアム」は、町田の子どもたちが英語を学ぶ場所にもなります。まちライブラリー、南町田子どもクラブ「つみき」など、魅力的な機能がそろいました。

### 町田薬師池公園 四季彩の杜 西園を整備



「やくしの時廊」を体験できる、町田薬師池公園四季彩の杜の玄関口として、町田産の食材を使った料理が楽しめるカフェ・レストランや体験工房などからなる、ウェルカムゲートの整備が完了しました。



### 多摩都市モノレールの町田方面延伸の早期実現に向けて

モノレールの導入空間となりうる都市計画道路の事業用地の先行取得を進めるため、「多摩都市モノレール町田方面延伸加速化プロジェクト」を立ち上げました。引き続き、町田方面延伸の早期実現を目指し、取り組んでいきます。



### ラグビーワールドカップ 2019™交流事業を実施



公認チームキャンプ地として、ナミビア代表チームを受け入れました。公開練習見学、ラグビー体験により、スポーツを通じた選手と市民との交流を行いました。また、茶道の体験や町田リス園でのイベントを通して、選手に日本文化と町田の魅力を体験していただきながら、市民との交流を深めました。



### 町田ならではの英語教育「えいごのまちだ」を実施 ~国際社会で活躍できる人材を育成

2020年度から実施されている小学校英語の教科化を、全国に先駆けて市内すべての小学校で実施しています。また、小学校における放課後英語教室の実施校の拡充や、小学校英語と中学校英語をつなぐ町田市独自のカリキュラムの作成等を通じて、英語教育の充実を図っています。



### 小・中学校で、ICTを活用した授業を実施 ~子どもたちの考える力・判断する力・表現する力を育む

すべての小・中学校にタブレット型のICT端末を導入し、すべての小学校と中学校13校にプロジェクター等の大型提示装置を設置しました。ICTを活用した授業により、児童・生徒の学習意欲を引き出し、課題を見つけて解決する力を育てていきます。

### 子どもクラブ・冒険遊び場をオープン ~子どもたちが多様な居場所を選べる環境を整備

南町田子どもクラブ「つみき」、小山子どもクラブ「さん」を整備し、2019年度は市内の子どもクラブは5施設となりました。また、三ツ目山公園内(小山ヶ丘)に市内4か所目となる常設型の冒険遊び場をオープンしました。



三ツ目山冒険遊び場



小山子どもクラブ「さん」



南町田子どもクラブ「つみき」

### ユニセフ「子どもにやさしいまち世界サミット2019」に参加

ドイツのケルン市で開催されたユニセフ「子どもにやさしいまち世界サミット2019」に、日本代表として市内在住の中学生・高校生が市長とともに参加し、子どもの参画や世界への取り組みについて意見交換を行いました。



### こんなことに取り組みました

## 行政経営改革プラン

### 市民サービスを向上するための取り組み

市ホームページで、AI(人工知能)を活用したチャットによる検索ができるようになりました。また、欲しい情報がすぐに見つかるようにホームページのリニューアルを行いました。

### 市民参加型事業評価の実施

より多くの市民の声を反映するため、市民参加型事業評価で、ライブ配信やインターネット投票を実施しました。また、子どもにやさしいまちを実現するため、初めて高校生世代の若者が話し合いにより評価対象事業を選び、すべての事業に評価人として参加しました。

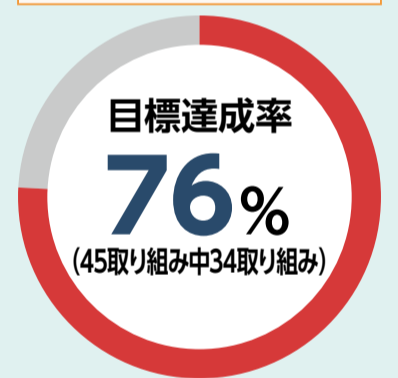
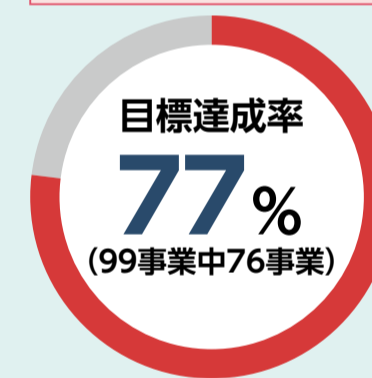
### 市役所業務の生産性を向上するための取り組み

自治体間の業務比較分析により、業務プロセスの見直しを行い、職員16.7人分の人件費を削減しました。職員が市民に伝わる言葉遣いや文書の作成手法等を学び実践する、「見直そう!」伝わる日本語推進運動を実施しました。また、その中で文書だけでなく、窓口での接客も常に「伝わる日本語」を意識するため、「町田市伝わる日本語推進宣言」を行いました。

## 計画の達成状況

2019年度に実施した「重点事業プラン」

2019年度に実施した「行政経営改革プラン」



## 2019年度の計画額と決算見込額との比較

### 財政見通し

歳入は、徴収率の向上や景気の回復傾向などから「市税」が計画額を上回ったほか、いずれの項目でも計画額を上回りました。歳出は、義務的経費では「扶助費」、その他の経費では「繰出金等」などが計画額を下回りましたが、その他の経費のうち「経常事業費」や「政策的経費」が計画額を上回りました。

計画額(一般財源) [歳入-歳出=△32億円]		基金繰入金 36億円	
歳入	市税 676億円	交付金等 144億円	896億円
歳出	義務的経費 410億円	経常事業費 232億円	繰出金など 209億円
		その他の経費 518億円	
決算見込額(一般財源) [歳入-歳出=45億円]		基金繰入金 57億円	
歳入	市税 690億円	交付金等 124億円	941億円
歳出	義務的経費 415億円	経常事業費 262億円	繰出金など 185億円
		その他の経費 526億円	

※表の金額は、四捨五入による端数処理を行っているため、合計額と合致しない場合があります。

### あなたの夢をみんなで実現! まちだ〇ごと大作戦18-20を実施

「まちだ〇ごと大作戦18-20」のスタートから2年が経過し、163件の取り組みが実施に結びつきました。市内各地域でさまざまな盛り上がりを見せ、人と人との新たなつながりが生まれました。これからも、市民や地域と行政が一緒になって、みんなのやりたい夢を実現していきます。

